



モデル事業

いまこん通信

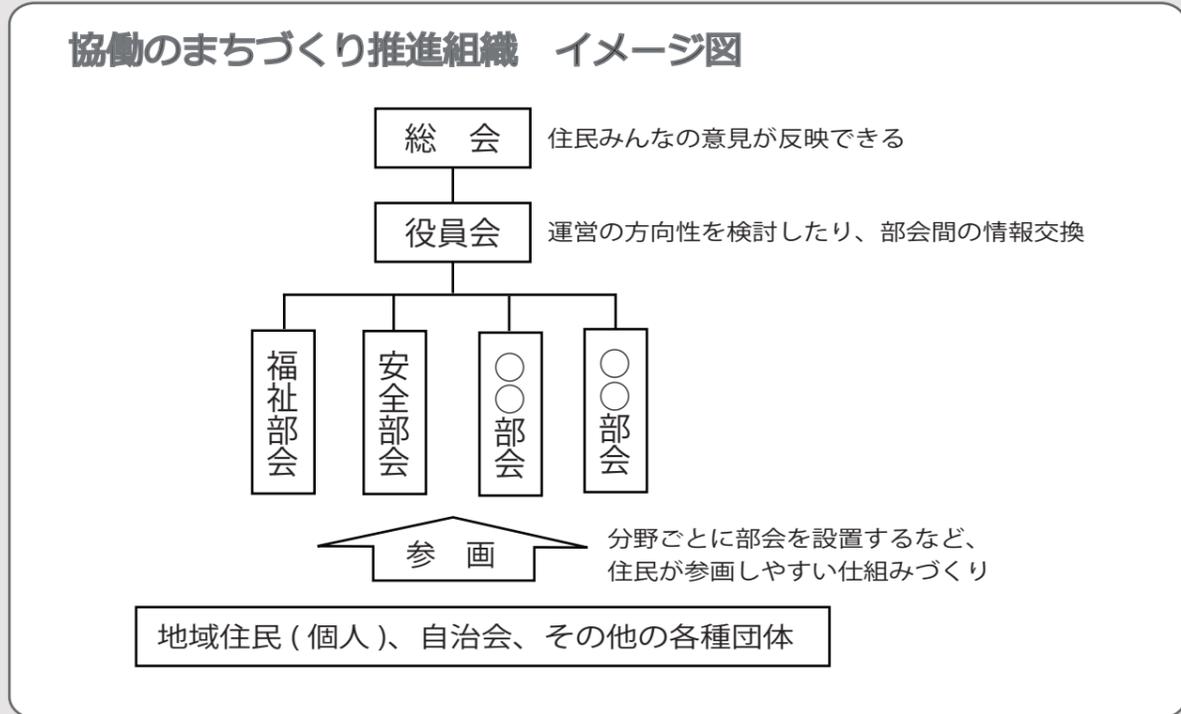
Vol.9

平成 26 年 4 月発行
明石コミュニティ創造協会
TEL : 078-918-5248

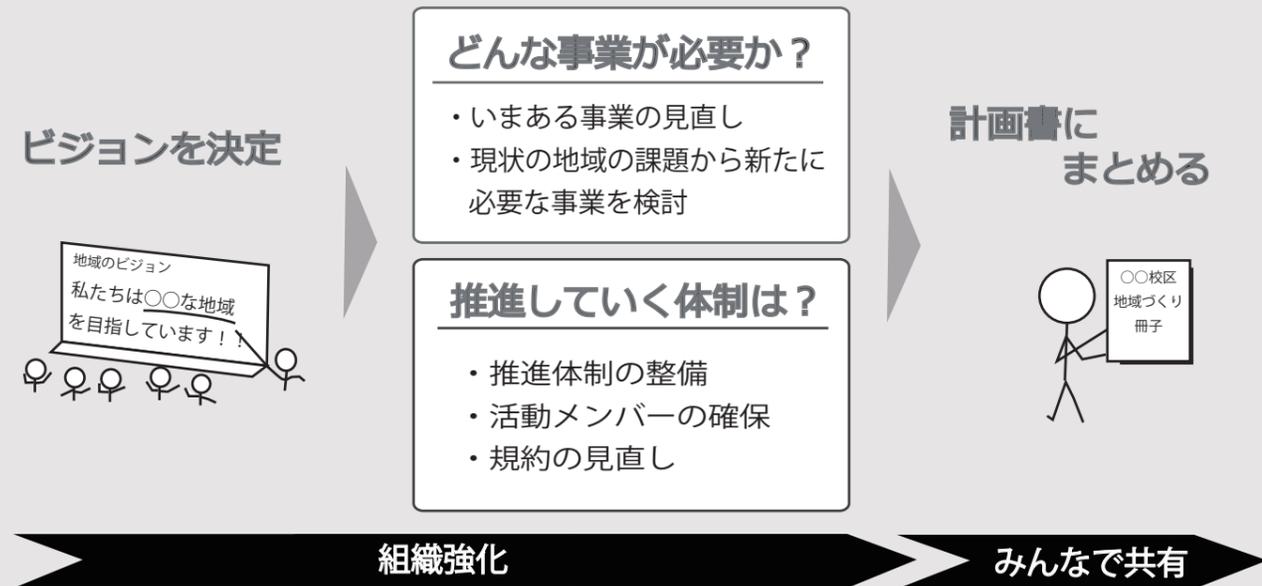
コミ創よりモデル事業が「今こんな感じ」とお伝えする通信紙

協働のまちづくり推進組織に向けて

平成 24 年 11 月から校区の組織強化に取り組んでいるモデル事業も残り 1 年となりました。協働のまちづくり推進組織を運営していくためには、地域の実情に合った組織体制づくりが求められます。



平成 26 年度にやるべきこと



明石コミュニティ創造協会が平成 26 年 2 月～のモデル事業の動きを取材しました。(平成 26 年 3 月 31 日時点)

Model Reports

松が丘・・・ 第2回未来会議に向けて

2 月 1 日に開催した 第1回未来会議で住民みんなで松が丘の現状と将来について話し合ったまちづくり協議会。72 名の参加があり、日頃みんなが松が丘について感じていることを共有することができた。「今後もこのような話し合いの場が必要だ」との意見も挙がっており、第2回未来会議の開催に向けて、プロジェクトチームで今後の進め方について検討を行っている。

みんなで考える場に

第2回未来会議は松が丘のまちづくりビジョンを考える場にする事が決定。ざっくばらんに話し合えるよう、場づくりについても、「1 グループあたりの人数を少なくした方がよい」「メンバーがグループ内の意見整理をやってみよう」など具体的に検討している。第2回未来会議にも多くの人が集まるように、メンバーが手分けし

て呼びかけを行うなど、開催に向けて準備が着々と進行中だ。



プロジェクトチーム会議で議論するメンバー

江井島・・・ 先進地域から学ぶ 与布土地域を視察→組織再編に第一歩

これまでに 10 回の検討を重ねてきたまちづくりプロジェクト。2 月 5 日の役員会で部会制への組織再編(案)を提案、方向性が合意された。今後の組織体制と活動内容のビジョンを明確にするため、2 月 17 日に先進地である朝来市与布土地域を視察した。参加者は役員だけでなく、まちづくりプロジェクト、地域ボランティアなど 19 名。視察では活動内容と進め方、

部会体制や現状の課題など情報を収集、江井島でどう活かせるかを意見交換しビジョンを共有した。

3 月 9 日には今後の部会運営を見据えて話しあう「江井島校区の明日を考える座談会」を開催した。アイデアや企画を出し合うだけでなく、実現するためにどうしたら良いのか、どのように進めていくべきかなど、「自分たちでしよう」という主体形成をする

場になった。現在、組織再編の第一歩として既存の地区社協を見直し、福祉部としてまとまって動けるよう検討中だ。



ホワイトボードを使って話し合う

魚住・・・ 第2回座談会を実施 まちづくりのビジョンを検討

3 月 16 日に「第2回 魚住小校区のこれからを考える座談会」が行われた。前回話し合った校区の魅力と課題をふまえて、今回のテーマは「魚住小校区のまちづくりビジョン」。魚住小校区が「どんなまちになってほしいか」「どんなまちにはなあってほしくないか」という将来の姿をグループで出し合い、そこから見えてきたビジョンの共有が行われた。

大事にしたい思いは3つ

各グループから多くの意見が出されたが、「自然」「世代間交流」「安全安心」というキーワードがそれぞれに共通。この3つは今後のまちづくりで、特に大事にしたい思いであるということが出席者全員で共有された。今後はこれらをビジョンとしてまとめ、それをふまえた具体的な取り組みや、組織の体制につい

て座談会で意見交換していき、まちづくり計画書にまとめていく予定。



まちづくりビジョンを楽しく意見交換するみなさん